令和２年度岩美中学校（企画運営）部　２学期マネジメント

理想とする生徒像	年間目標	①現状をもとに、各学年の目標に向かって、生徒が企画・運営・確認していく場面（ＰＤＣＡサイクル）を設定する。 ②ＳＴＥＰ１で育んだスキルを使って、新たな課題を設定する際に、学校だけでなく、町・県、国に視点を向けさせるようにする。 ③自分たちの１年間の取り組みを振り返らせ、自分自身の変容を客観的にとらえ、次年度の目標・志を設定し、計画を立てさせる。（ＳＴＥＰ２が実践できなくても、自分自身の生き方・成長をＰＤＣＡサイクルで考えさせる）
自分たちで企画・運営し、より良い集団を目ざし動く生徒。 ①分からない問題に対して解決しようと実行し、学びを改善させようとする姿がある ②フォーサイト手帳を効果的に活用して、チャレンジしていこうとする姿がある ③志を持って行動に移すことができ、他の人の考えを調整していこうとする姿がある		

目標番号	２学期に目標を達成するための活動	活動内容	責任者	８月、９月	１０月	１１月	１２月
①	学年団の教員と共通理解し、学年集会等の場で主任から思いを伝える。 実施できたか。	学年集会等で、目指す生徒像への思いを生徒に伝える。	学年主任	←→			
		適宜、教員・生徒に声掛けをしていく。	学年主任	←→			
				←→			
①	適宜、学年集会を開き、教員の思いを生徒に伝える。 実施できたか。	必要に応じて、合同帰り学活での学年集会など、学年集会の機会を設定する。	学年主任	←→			
				←→			
				←→			
①	定期的に正副室長会を開催し、現状を基に改善案などを話し合い、各クラスに返していく。 実施できたか。	定期的に正副室長会を開催し、生徒同士で課題を見つけ、改善案を出させる。	学年主任	←→			
		行事を通して、リーダー、フォロワーを育成する意識を持ち、話をする。	学年主任	←→			
				←→			
				主体的に動けた…肯定的意見90％以上			
③	志や将来の夢につながるキャリア教育の実践 実施できたか。	志の意識を持たせ、自分自身の将来の夢につながる学びを意識させる。	学年担当	←→			
				←→			
				←→			